

点検実習を通じて橋梁保全の技術力向上を図ります

～市町村職員の参加による橋梁点検の現地研修会の開催～

橋梁やトンネルなどの道路施設の老朽化が進む一方で、多くの市町村においては技術職員の不足や、専門的な技術力の向上が重要な課題となっています。

このため、去る6月に県内の道路管理者が連携し、道路インフラ長寿命化の推進、維持管理に関する情報共有・連携、技術力の向上などを目的に「宮城県道路メンテナンス会議」を設立したところです。

9月10日に「宮城県道路メンテナンス会議」（会長：仙台河川国道事務所長）において、道路の維持管理業務に携わる市町村職員を対象として、橋梁点検を行い保全に関わる技術力向上を図るため、国道4号名取大橋において現地研修会を開催します。

【開催概要】

1. 日 時 平成26年9月10日(水) 13:30～16:30
2. 場 所 講 習 13:30～14:30 仙台河川国道事務所 3階会議室
(仙台市太白区あすと長町4-1-60)
現地研修 14:45～16:30 国道4号 名取大橋(仙台市太白区中田地内)
※別添会場位置図参照
3. 参加予定者 研修対象:宮城県内の市町村から50名程度
その他:東北地方整備局、宮城県、宮城県道路公社から20名程度
4. 研修の内容 実際の橋梁を利用して、橋の床版、桁、橋台等の損傷や劣化状況を、点検車等を用いて、近接目視や打音検査などによる点検を実施。
5. 取材について 現地研修状況は取材可能です。点検車等への搭乗も可能です。
現場入場する際に必要となるヘルメットと安全帯は、当方で準備します。
当日は足場の状態が悪いことが想定されますので、汚れてもよい服装、履物で来場願います。
9月9日(火)17時迄に下記担当者宛に電話又はFAX、メールで事前登録をお願いします。
なお、会場内では係員の指示に従っていただくようお願いいたします。

仙台河川国道事務所 道路管理第二課
課長 石渡
維持修繕係長 真野
TEL: 022-304-1811(直通)
FAX: 022-304-1816
E-mail: ishiwatari-f82ac@thr.mlit.go.jp
mano-j82ac@thr.mlit.go.jp

〈発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

〈問い合わせ先〉

宮城県道路メンテナンス会議事務局

国土交通省東北地方整備局

仙台河川国道事務所 事業対策官 佐々木章夫 TEL:022-248-4137(直通)

宮城県土木部

道路課 技術補佐(総括担当) 鈴木知洋 TEL:022-211-3160(直通)